



学校教育目標

確かな力と豊かな心を持ち、新しい時代を自分らしく生きる人間の育成

子どもが主役の学校

共に学び 共に育つ

確かな力

- ◆確かな学力
 - ・探究的に学び合う意欲
 - ・基礎基本の確実な定着
- ◆確かな生き方・在り方
 - ・生きて働く知識・技能、思考力・判断力・表現力の習得
- ◆確かな心と体
 - ・健やかな心と体の保持

めざす児童の姿

たくましく生きる子ども

豊かな心

- ◆新たな時代や環境の変化に自分らしく、たくましく柔軟に対応できる心
- ◆自立心や協調性を伴う「豊かな人間性」
- ◆しなやかな感性、規範意識をもち、命を大切にし、他人を思いやる心など

めざす教職員の姿

学び続ける教職員

- ◆教職に対する強い情熱を持った教職員
- ◆教育の専門家としての豊かな力量のある教職員
- ◆保護者や地域に信頼される教職員

めざす学校の姿

地域との連携・協働

- ◆一人一人がめあてを持ち、なかまとともに生き生きと活動する学校
- ◆美しい環境の中でできまりを守り、楽しく活動する学校
- ◆地域に開かれ、地域に信頼される学校
- ◆人権と生命を大切にする安全・安心な学校

重点課題と具現化

- ①伝え合う力～あいさつを基本方針として～
あいさつ運動の推進 話し合い活動
地域連携活動
- ②あたたかい心～規範意識の向上と豊かな人間性～
いじめを見逃さない体制づくり
他者理解
- ③考える力～基礎基本の充実と柔軟な発想力～
基礎・基本の重視 ICTの活用
主体的対話的で深い学びの実現
- ④体力づくりの推進
～休み時間と体育学習を生かして～
休み時間の活性化
体育の時間の取り組みによる体力向上

- ・教育目標を達成するために、学校運営協議会を充実させ、学校評価を行います。
- ・学校評価を積極的に活用して、よりよい学校経営に努めます。